



武陽 月報

Vol.308
令和6年1月1日発行

武陽食品株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル

Tel 03-3211-4831 Fax 03-3211-6004



令和6年能登半島地震による被災された皆様へ

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、犠牲となられた方々にお悔やみ申し上げます。また被災された全の方々に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

令和6年の干支は 辰（たつ）



辰年は政治的に大きな変化がある年だと言われます。

辰年の主な出来事

	出来事	主要人物	内容
1868年	戊辰戦争	徳川慶喜、西郷隆盛	鳥羽伏見の戦いから始まる、新政府と徳川大名との戦い
1904年	日露戦争	井上馨、高橋是清	満州・朝鮮半島の支配権を争った帝政ロシアとの戦争
1928年	張作霖爆殺事件	関東軍	奉天軍指導者 張作霖を殺害、その後 満州事変へとつながる
1940年	日独伊三国同盟	近衛内閣	アメリカから攻撃があった場合の相互援助条約、太平洋戦争に発展
1964年	トンキン湾事件	ジョンソン大統領	北越軍が米国哨戒艇を魚雷攻撃するよう画策、ベトナム戦争に発展
1976年	ロッキード事件	田中角栄など	全日空の旅客機購入をめぐり、政治家などへの賄賂
1988年	リクルート事件	90名以上の政治家	リクルートコスモスの未公開株を譲渡、いくつかの事案が賄賂と認定

1988年には東京ドームが、2012年には東京スカイツリーが完成したりと、けっして悪いことばかりではありませんが、確かに当時の政界を揺るがす大事件が並んでいるように感じます。昨年末のパーティー収入キックバックや架空パーティーなど、政治家を続けるには大きなお金が必要なのだと感じさせるできごとがありました。年末年始なくお仕事をしている東京地検特捜部のみなさまには頭が下がります。辰年の2024年にキレイになることをお祈り申し上げます。

今年は選挙も多くあります

個人的に気になる選挙が7/28の広島県安芸高田市長選挙で、どれだけ圧勝するのか気になっていますが、今年世界各地で選挙が多く、11月アメリカ・3月ロシアの大統領選挙のほか、5月インドの総選挙や1月台湾の大統領選挙が行われます。そして、日本でも7月に東京都知事選挙、9月には自民党総裁選挙など大きな動きを予感させる選挙が続きます。



カラダが硬くて何が悪いの？

加齢とともに硬くなるカラダ、靴下を履くことさえもおっくうなほどです。部活をやっているころも硬いとは感じてはいませんが、ここまで硬くなるとは…。今回はカラダが硬いと疲労感や自律神経の乱れにもつながりますというお話です。

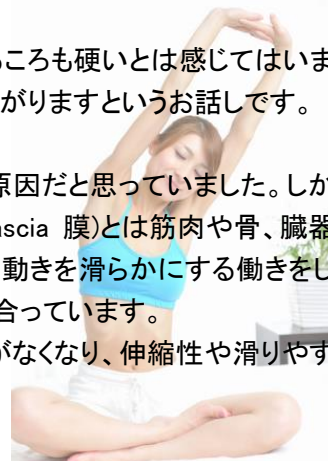
「ファシア」が関わっている

関節の可動域の狭さには筋肉や腱、じん帯、関節包など関節周辺の筋組織の硬さが原因だと思っていました。しかし近年の研究で「ファシア」が深く関わっているということが明らかになりました。ファシア(Fascia 膜)とは筋肉や骨、臓器などを包む繊維性の立体網目状の組織のこと。人体の各組織の位置を保ち、支えてかつ動きを滑らかにする働きをしています。コラーゲンやエラスチンといったタンパク質と水分でできており、互いに引っ張り合っています。

①ストレス、②運動不足、③同じ姿勢、④ケガ・手術・炎症などの負荷を与えると潤いがなくなり、伸縮性や滑りやすさが失われ、動かせる範囲が狭くなります。

カラダが硬い→肩こり腰痛→疲れやすい→運動不足→体調不良

ファシアの柔軟性の低下は、肩こりや腰痛につながり、疲れやすくなり、ますます運動不足となり、自律神経の乱れにつながると言われています。カラダの柔軟性を高めることが極めて需要と言えます。年齢に関わりなく毎日少しずつのストレッチを生活に取り入れましょう。また、前述のとおりファシアはタンパク質でできております。良質なたんぱく質を大豆食品や肉類・牛乳から摂取することも忘れないようにしてください。



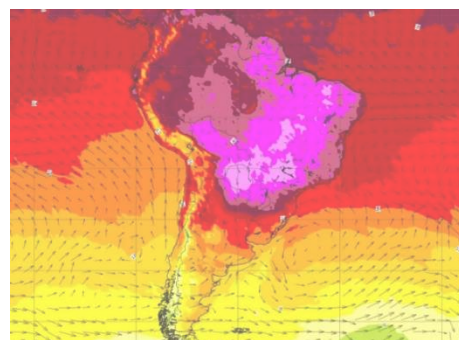
シカゴ大豆相場、ドル円相場

12月28日 1ブッシェル/13.20ドル 前月比△0.27ドル、コーンは4.7ドル、小麦は6.2ドルと、小麦が1ドル近い上げを見せていますがほぼ横ばい圏です。

12/8の米国農務省の発表では、ブラジル南部での高温乾燥の天候から、生産量は引下げられたものの、依然最高レベルの生産量となる見通しです。また消費量についても、中国での買い付け量が増加しており、こちらも最高レベルの消費量となる見通しとなっています。

ドル円相場「141.3円/ドル 前月比△5.7円」

FRBの「追加利上げ見送り」により一気に円高が進行し、一時は141円となりましたが、その後日銀政策決定会合でマイナス金利見送りが発表され、142円まで戻しました。12/28現在アメリカの長期金利は3.802%前月比△0.4%と下落傾向にあります。日本の長期金利も現在0.596%と同様に下落し、日米同時金利安の展開。これにより、株式相場は活況を呈しており、本年7月につけたバブル後最高値33,752円に迫る勢いです。米国相場の底堅さから日本株が買われる環境にあり、明るい年明けとなりそうです。



ブラジルの熱波

令和5年産国産大豆の第1回入札結果

夏の高温障害による影響は大きく、秋田から石川方面の日本海側では上位等級の大豆が極めて少なく、太平洋側でも品質は昨年より低下しているとの情報があります。12/20に本年度の第一回目の入札がありましたが、「北海道」「青森」「新潟」の3県の上場で、かつ規格外大豆が多い印象でした。業者間では「今年は出来が悪い、モノがない、早めに抑えたほうが」との流言飛語が聞こえてきます。弊社も昨年並みの高めで入札に挑みましたが、落札できませんでした。

収穫量が昨年並みと聞いていた「北海道」ですが、上場数量は昨年より△4割減少でした。今年は入手困難な銘柄も出てきますので、上位等級大豆のご相談は、当社営業担当へお早めにお声掛けください。



【入札結果総括】

区分	上場数	落札数	落札率	平均価格
普通大豆	832トン	644トン	77.4%	9,506円
特定加工用	634トン	465トン	73.3%	8,279円
合計	1,465トン	1,109トン	75.7%	8,991円

【過去3年の第一回上場数量の推移】

区分	2023年12月	2022年12月	2021年12月	2020年12月
普通大豆	832トン	1,554トン	1,485トン	851トン
特定加工用	634トン	376トン	376トン	307トン
合計	1,465トン	1,931トン	1,861トン	1,158トン
落札率	75.7%(1,109トン)	91.2%(1,762トン)	84.6%(1,574トン)	100%(1,158トン)

【銘柄別落札価格】

産地	粒別	品種銘柄	今回	前回(2022/12月)	増減	落札率
北海道	大粒	とよまさり	9,075円	10,309	△1,234円	89.1%
青森	大粒	おおすず	9,560円	上場なし	—	100%
岩手	大粒	リュウホウ	上場なし	9,403	—	100%
新潟	大粒	里のほほえみ	9,360円	9,430	△70円	100%

次回の入札は1月24日(水)の予定です。

□ 本社	03-3211-4831	□ 飼料部宮城営業所	0229-25-8680
□ 東北第一営業所	0229-54-1151	□ 飼料部福島営業所	0243-24-1240
□ 山形営業所	0234-21-9144	□ 大豆選別・挽割加工工場(宮城県美里町)	
□ 東北第二営業所	0243-24-5818	□ 大豆保管定温倉庫(宮城大崎市・福島二本松市)	